GS0111059

フロアセントラル換気システム
MEAS-A5
取扱説明書（お客様用）

この度は、「フロアセントラル換気システム（MEAS-A5）」をご採用いただきまして誠にありがとうございます。
「フロアセントラル換気システム」は、家全体を効率よく換気するためのシステムです。
この説明書をよくお読みの上、正しい取り扱いを行って下さい。誤った取り扱いをしますと機器の破損や、性能不足など十分な効果が得られないことがございますのでご注意下さい。

目　次

1. 安全に関する注意事項 …… P. 1
2. 製品の名称 …… P. 2
3. 操作方法 …… P. 2
●運転／風量調整の方法
(1) 本体側での運転／風量調節 …… P. 2
(2) 吹き出しグリルでの風量調節 …… P. 3
4. メンテナンス方法 …… P. 3
(1) 吸い込みグリルの清掃方法 …… P. 4
(2) 吹き出しグリルの清掃方法 …… P. 4
(3) OAフィルタ／防虫ネットの清掃方法 …… P. 4
(4) RAフィルタの清掃方法 …… P. 6
5. 製品仕様 …… P. 7
6. 点検 …… P. 7

Topre 東プレ株式会社

1.安全に関する注意事項

このマニュアルに使用されている表示や禁止マークの意味

○ 説明を無視した使用方法によって生じる危険や損害の内容を下記の表示で区分しています。

：**警告** 死亡や重大な事故の発生が想定される内容

：**注意** けがや物的損害の発生が想定される内容

○ 説明の要点を一目で理解できるよう絵表示を挿入しています。

：必ず実行していただきたい『**強制事項**』の内容

：避けていただきたい『**禁止事項**』の内容

：警告

●「フロアセントラル換気システム」は、一般住宅の居室を対象としたシステムで、通常の生活に合わせた換気量の設定になっています。極端に居住者が多い場合や、多量の臭気などの発生があった場合は、窓を開けるなど他の換気方法を併用して下さい。

●「フロアセントラル換気システム」は、燃焼器具の換気用ではありません。開放型（室内排気型）ストーブや、コンロなどの燃焼器具をご使用になる場合には、窓を開けるなど他の換気方法を併用して下さい。

●「フロアセントラル換気システム」は、絶対に分解、改造しないで下さい。感電や火災の発生、異常動作による怪我の原因になります。

：注意

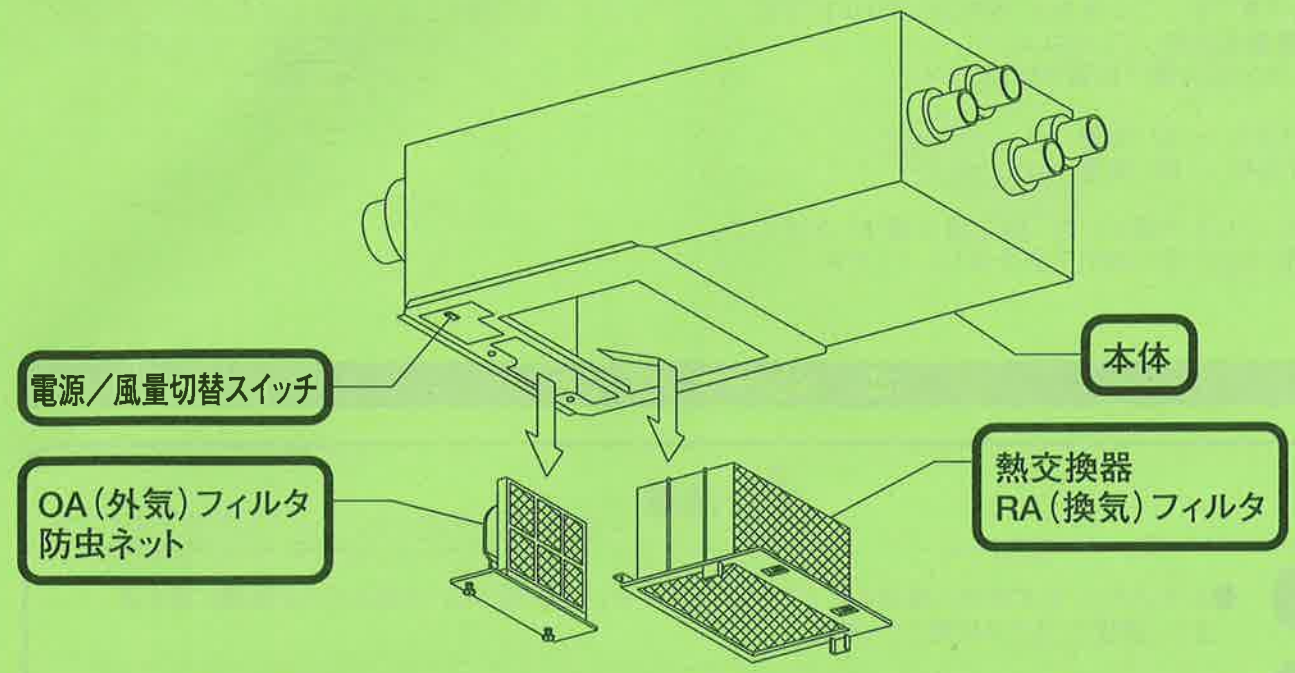
●お手入れは、必ず本体の電源を切ってから行って下さい。指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、怪我などをする原因となります。

●お手入れの際は、必ず安定した台の上で作業を行って下さい。また、台の高さも作業のし易いものを使用して下さい。作業中の台からの転倒・落下やそれらに付随する怪我や、物品の破損の原因となります。

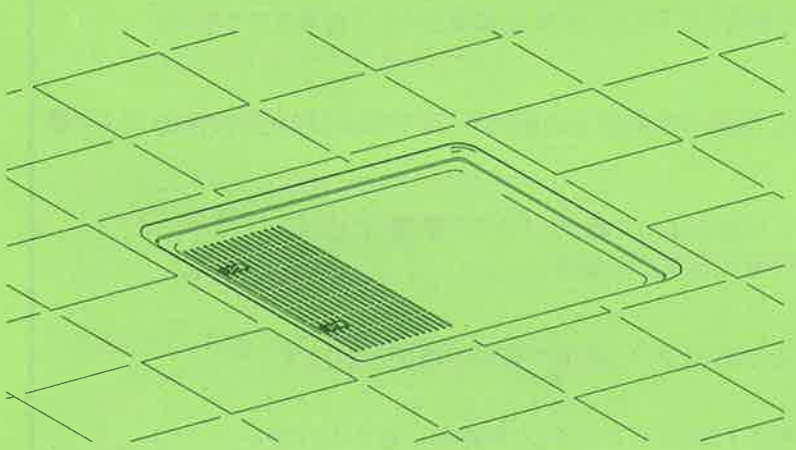
●お手入れの際は、保護具（軍手など）を着用して下さい。本体金属部品などで怪我をする原因となります。

●濡れた手で【電源／風量切替スイッチ】に触れないで下さい。機器の破損や感電による怪我などの原因となることがあります。

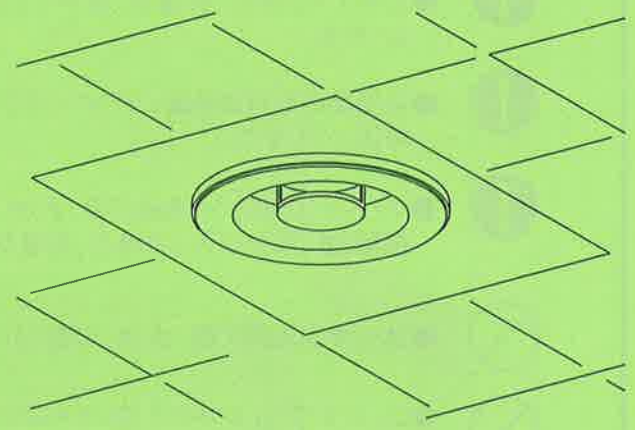
2. 製品の名称



フロアセントラル換気ユニット



吸い込みグリル



吹き出しグリル

3. 操作方法

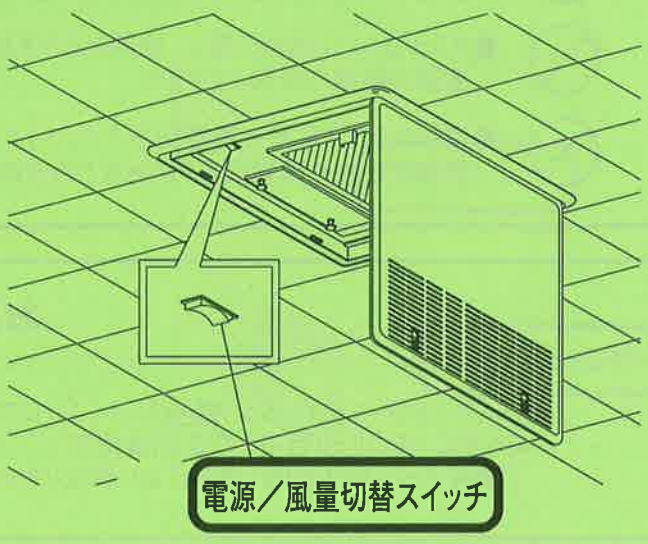
■ 運転／風量調整の方法

（1）本体側での運転／風量調整

本体下部にあるスイッチが電源／風量切換スイッチで、運転と風量調整を兼ねています。

【強】に切り換えると、強運転を開始します。
【弱】に切り換えると、弱運転を開始します。
【切】に切り換えると、運転停止します。

通常運転は【強】運転です。特に問題がない場合はそのままご使用ください。
運転音が非常に気になる場合には、【弱】運転に切り換えてご使用ください。
その際、換気量は減少しますので、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。



(2) 吹き出しグリルでの風量調整

風が出すぎて気になる場合は、吹き出しグリルを回転させて風量を調節してください。
(グリルは全開位置で設置されています。)

反時計回転 → 開(風量 大)
時計回転 → 閉(風量 小)

吹き出しグリルを閉めた際、換気量は減少しますので、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。

4. メンテナンス方法

⚠ 注意

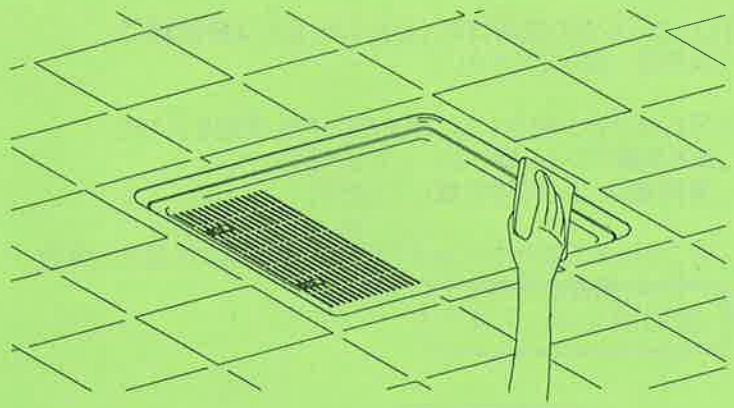
- ●お手入れは、必ず本体の電源を切ってから行って下さい。指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、怪我などをする原因となります。
- ●お手入れの際は、必ず安定した台の上で作業を行って下さい。また、台の高さも作業のし易いものを使用して下さい。作業中の台からの転倒・落下やそれらに付随する怪我や、物品の破損の原因となります。
- ●お手入れの際は、保護具(軍手など)を着用して下さい。本体金属部品などで怪我をする原因となります。
- ●各部品の取付は確実に行ってください。機器の性能低下の原因や、落下による怪我や破損の原因になります。
- ●フィルタ・防虫ネット清掃の際、水洗いした場合は、よく乾かしてからご使用ください。
  機器内に水分が入った場合、感電や故障の原因となります。
- ●熱交換器清掃の際、水洗いは絶対におやめください。破損や変形の原因となります。
- ●フィルタ・防虫ネットを水洗いした後に乾かす際、火にあぶることは絶対におやめください。
  変形や引火による怪我・火災の原因となります。
- ●フィルタ・防虫ネットを熱湯で洗うことは絶対におやめください。変形します。
- ●メンテユニットの水洗いは絶対におやめください。
  機器の破損や感電による怪我の原因となります。
- ●メンテユニット清掃の際は、洗剤などを使用しないでください。
  機器の破損の原因となります。
- ●濡れた手で【電源／風量切換スイッチ】に触れないでください。
  機器の破損や感電による怪我などの原因となる場合があります。

お願い

- ●OAフィルタ・RAフィルタ・防虫ネット、『フロアセントラル換気システム』の性能低下を防ぐために、2ヶ月に1度以上(目安)の定期清掃をしてください。
  (清掃サイクルは地域・場所により異なります。)

(1) 吸い込みグリルの清掃方法

水または中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布で
汚れを拭き取った後、乾拭きしてください。



(2) 吹き出しグリルの清掃方法

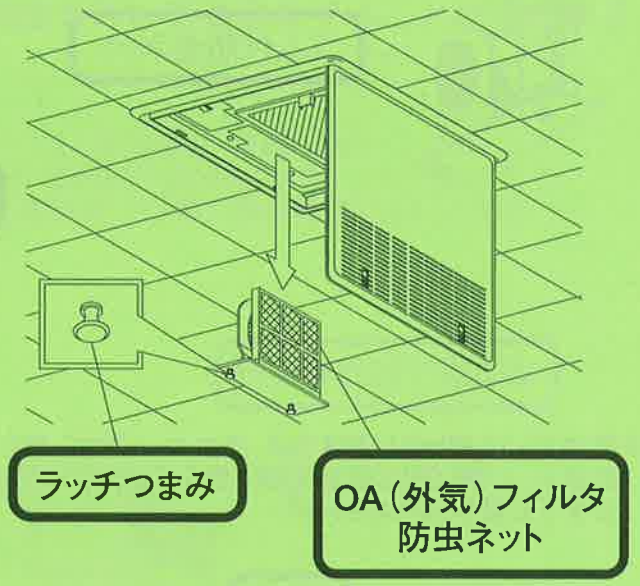
水または中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布で
汚れを拭き取った後、乾拭きしてください。

(3) OAフィルタ／防虫ネットの清掃方法

●OAフィルタ／防虫ネットのはずし方

吸い込みグリルを開き、フィルタを固定している
「ラッチつまみ」(2ヶ所)を引っ張って外して
ください。(カチッと音がします。)
「ラッチつまみ」を持ったまま下に引き出します。

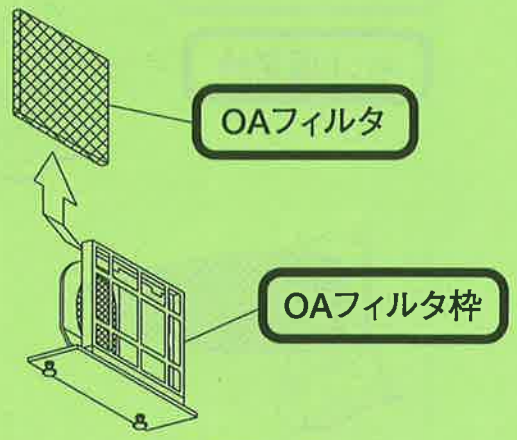
※取り付ける場合は、「ラッチつまみ」を持って
つまみの先を取り付け穴(2ヶ所)に確実に
押し込んでください。「ラッチつまみ」を押して
はめ込んでください。(カチッと音がします。)



1. OAフィルター清掃方法

①OAフィルタをOAフィルタ枠の固定用ツメから取り外して
引き抜いてください。

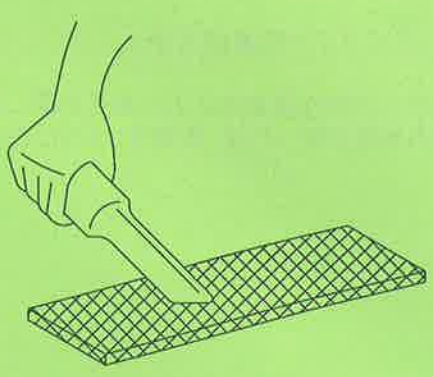
※取付は逆の手順で行ってください。



②OAフィルタの清掃は軽くたたくか、または掃除機で
埃を吸い取ってください。

③汚れがひどい場合には、水または中性洗剤を入れた
ぬるま湯でかるく押し洗いしてください。
清掃後は、よく自然乾燥してください。

※フィルタに破れや穴あきなどの損傷、変形が起きた場合
には、新品と交換してください。



2.防虫ネットの清掃方法

①防虫ネット内部に溜まったゴミをゴミ箱などに捨ててください。

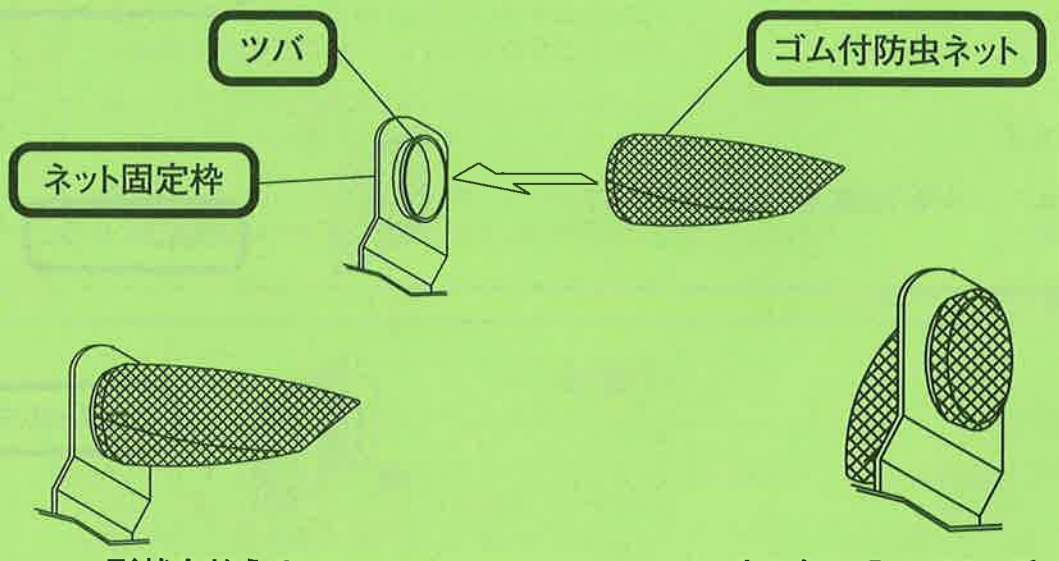
②汚れがひどい場合は、ネットを取り外して水洗いをしてください

※防虫ネットに破れや穴あきなどの損傷が起きた場合、新品と交換してください。

《防虫ネットの脱着方法》

防虫ネットはゴム付ネットで、ネット固定枠に引っかけ固定しています。ゴム部を広げて取り外して
ください。

※防虫ネットを取り付ける場合は、防虫ネットのゴム部をネット固定枠のツバに引っかけ固定し、
防虫ネットを軽く引っ張り、形状を整えてください。防虫ネットをネット固定枠の穴に押し込み、
必ず下に垂らしてください。



形状を整える

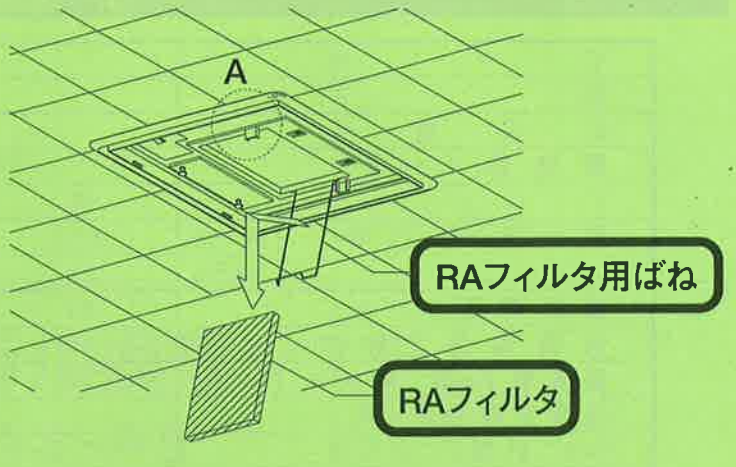
穴に押し込み、下に垂らす

(4)RAフィルタの清掃方法

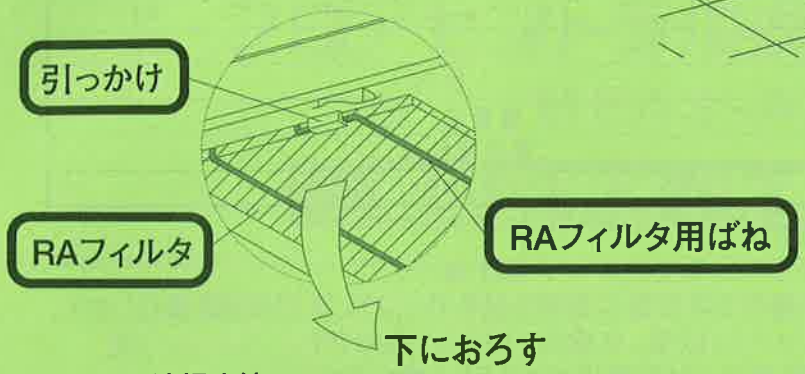
●RAフィルタのはずし方

吸い込みグリルを開き、「RAフィルタ用ばね」を曲げて「引っかけ」から外し、下におろしてください。

※取付は逆の手順で行ってください。



《A詳細図》



●RAフィルタの清掃方法

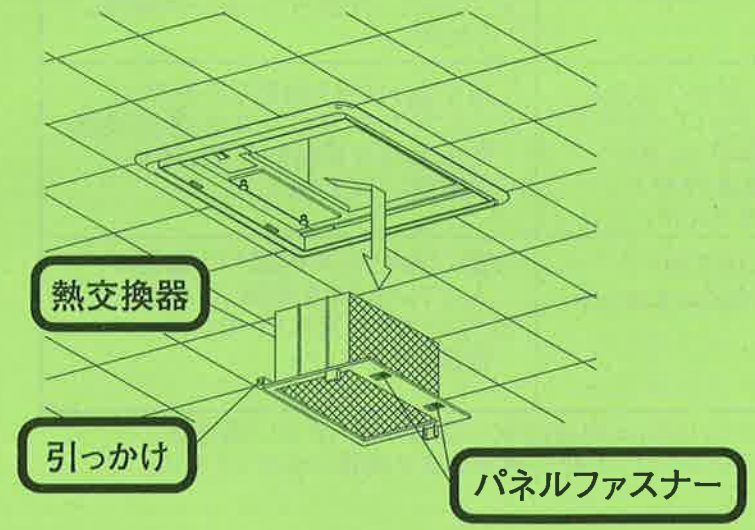
OAフィルタと同様です。
「OAフィルタの清掃方法」をご覧ください。

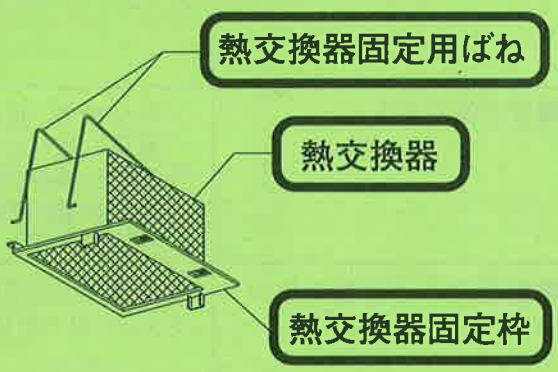
※熱交換器が極端に汚れている場合、熱交換器を外して清掃をすることができます。

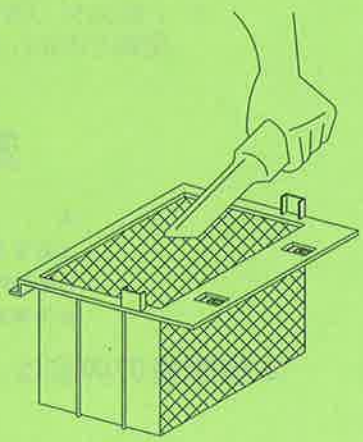
●熱交換器のはずし方

吸い込みグリルを開き、熱交換器固定枠の「パネルファスナー」(2ヶ所)のレバーを倒します。
機器内で引っかけ固定していますので、軽く持ち上げ手前に引いてから下に引き出します。
熱交換器の交換などで熱交換器を取り外す場合は、熱交換器固定枠から「熱交換器固定用ばね」を外すと熱交換器が取り外せます。

※取付は逆の手順で行ってください。







●熱交換器の清掃方法

・熱交換器の清掃は、掃除機でかるく埃を吸い取ってください。
・長い間御使用し汚れが落ちない場合には、新品への交換をお勧めいたします。

5. 製品仕様

名称		フロアセントラル換気ユニット			
型式		MEAS−A5			
定格電圧		AC100V			
周波数（Hz）		50		60	
ノッチ		強	弱	強	弱
風量（m^3／時）	単体	160	90	158	92
	システム	88	54	88	54
機外静圧（Pa）		82	30	82	30
消費電力（W）		45	40	50	44
騒音値（dB（A））		35	25	35	25
温度交換効率（%）		約70			
OA（外気）フィルタ		重量法　80%			
給気口		最大接続数:4口			
製品重量（kg）		15			

1）風量ー単体は機外静圧0Pa時の測定値です。
2）消費電力、騒音値、温度交換率はシステム(施工状態)での測定値です。
　また、上記の性能はホースの配管経路や本体設置位置等の諸条件により、上記数値は変化します。
3）騒音値は、本体直下1.5mの位置にマイクを設置し無響室で測定したものです。
　設置場所によっては、反響等の影響を受け上記騒音値が大きくなる場合があります。

6. 点　検

●ご使用中や、メンテナンス終了後に『故障かな?』と感じた場合にお読み下さい。

症状	原因	確認項目
●風が出ない ●風の出が悪い	①吹き出しグリルが閉まっていませんか? ②電源が入っていますか? ③OAフィルタ、RAフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていませんか? ④ブレーカーが落ちていませんか?	①吹き出しグリルを回転させ、風が出ることを確認して下さい。 ②吸い込みグリルを開けて、電源が入っていることを確認してください。 ③OAフィルタ、RAフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていないか確認してください。 ④ブレーカーが落ちていないか確認してください。
●変な音がする	①熱交換器、吸い込みグリルは確実に取り付けられていますか? ②OAフィルタ、RAフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていませんか?	①取り付け状況を確認して下さい。 ②OAフィルタ、RAフィルタ、熱交換器、防虫ネットが目詰まりしていないか確認してください。
●換気ユニットが動かない	①電源が入っていますか? ②ブレーカーが落ちていませんか?	①吸い込みグリルを開けて、電源が入っていることを確認してください。 ②ブレーカーが落ちていないか確認して下さい。

※ 上記以外の異常が出ている場合、また、確認実施後症状の改善が見られない場合は、運転を中止し、お買い上げのディーラーまたは、下記の連絡先までお問い合せください。

Topre 東プレ株式会社

本　　社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2 ☎(03)3271-0719
大阪営業所 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-9-9 ☎(06)6531-2730
相模原事業所 〒229-1133 神奈川県相模原市南橋本3-2-25 ☎(042)772-8118
岐阜事業所 〒509-0306 岐阜県加茂郡川辺町下川辺372-7 ☎(0574)53-2180

本説明書の内容は、機器の改善や改良により予告なしに変更する場合があります。